

令和3年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：25003
学校名：札幌市立旭小学校

改訂のポイント		<p>○学習指導要領実施において、札幌市の6つのセルフチェックを活用し、課題探究的な学習を取り入れる。 ○本年度の重点「豊かにつながり、自分自身を高める子どもを育てる」を柱に、主体的・対話的で深い学びの授業スタイルを定着させる。</p>		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<p>☆主体性や向上心、探究心をもちながら、学びに対して「考え、決め、動く」子ども ☆他者との対話を通して、より多面的・多角的に物事をとらえ、学びを実感する子ども</p>		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	<p>【昨年度の具体的な取組】 ○子どもの学ぶ意欲を持続させることのできるような体験的な学習や単元構成、活動内容の工夫。</p>	<p>【成果】 ⇒「～したい」という思いや新しいことや難しいことに進んで取り組む姿がみられた。</p>	<p>【課題】 ◇学習に進んで取り組む子が多いが、知識・技能や既習を活用する力の定着に結び付いていない。</p>
	思考力・判断力・表現力等	<p>【昨年度の具体的な取組】 ○学んだことを活用したり、自分の考えをもって学習に取り組んだりしながら、見方・考え方が広がるような学習計画。</p>	<p>【成果】 ⇒学んだことを振り返りながら学習に取り組む、課題解決の中で自然に交流が生まれるなど、主体的に学ぶ姿がみられた。</p>	<p>【課題】 ◇他者の話を聞く姿はみられるが、自分の考えを話す力や見方を広げたり考えを深めたりする力が弱い。</p>
	基礎的・基本的な知識及び技能	<p>【昨年度の具体的な取組】 ○知識・理解や技能面の習熟に必要な時間の確保、確かな学びとなる振り返りの場の設定、個に応じた指導の充実、「さっぼろっ子『学び』のススメ」「旭スタンダード」を基盤とした家庭との連携。</p>	<p>【成果】 ⇒基礎・基本を生かして学習に取り組めるような授業づくりや自力解決できるための手立ての工夫により、知識・技能を活用しながら学習に向かおうとしている。</p>	<p>【課題】 ◇知識・理解や技能面の個人差があり、基礎・基本の定着にやや差がある。習熟に必要な時間の確保や個別最適な学びの工夫が必要である。</p>
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	<p>【取組の共有】 校内研究を柱とした授業実践により、学んだことや学び方の成果を実感し、自信をもって前向きに学び続ける子どもを育てる。</p>		
	具体的な改善策（取組）	<p>○校内研究（研究主題：つながる子ども）を柱とし、6つのセルフチェックを活用した「課題探究的な学習」の工夫。 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着とともに、思考力・判断力・表現力を付ける学習の実施。 ○学習活動全般にわたる「言語活動」の重視。（特に、語彙力や物事の意味理解を重視） ○授業でねらいに沿った気付きを生む体験的活動（直接・間接・疑似体験、現地・現物・本物）導入の可能性を検討。 ○学びを自覚するための活動時間や適切な振り返り時間の十分な確保。（自己認知能力・新たな知の形成） ○一人一台PC、学びのサポーター、学生ボランティア等を活用した、個別最適な学びの充実。 ○子どもの自ら学ぶ力を育てるための「さっぼろっ子『学び』のススメ」「旭スタンダード」の更なる活用。</p>		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	<p>○教職員・児童・保護者アンケートの3つの結果の分析と活用。 ○全国学力・学習状況調査（6年）や学力テスト（2～6年）の調査結果等の分析と活用。 ○札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の分析と活用。</p>		